

2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月15日

上場会社名 株式会社廣濟堂 上場取引所 東
 コード番号 7868 URL <http://www.kosaido.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土井 常由
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 秀昭 (TEL) 03-3453-0557
 定時株主総会開催予定日 2019年6月27日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	36,195	△0.7	2,250	3.2	1,637	△0.7	△324	—
2018年3月期	36,462	4.5	2,181	△14.8	1,648	△20.2	3,271	—
(注) 包括利益	2019年3月期		△232百万円(—%)		2018年3月期		4,264百万円(374.5%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	△13.01	—	△1.2	2.1	6.2
2018年3月期	131.33	—	12.6	2.0	6.0
(参考) 持分法投資損益	2019年3月期	△11百万円	2018年3月期	△351百万円	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	76,996	46,088	35.2	1,089.23
2018年3月期	79,637	46,633	34.9	1,114.27
(参考) 自己資本	2019年3月期	27,135百万円	2018年3月期	27,760百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	4,432	△1,530	△1,549	15,633
2018年3月期	4,472	5,910	△7,635	14,294

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00	74	2.3	0.3
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

(注) 2020年3月期の期末配当予想については未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	36,000	△0.5	2,500	11.1	2,400	46.6	550	—	22.08

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	24,922,600株	2018年3月期	24,922,600株
② 期末自己株式数	2019年3月期	10,305株	2018年3月期	8,851株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	24,913,413株	2018年3月期	24,913,770株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	22,964	△7.9	△198	—	△149	—	△585	—
2018年3月期	24,926	2.5	△41	—	111	—	2,823	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	△23.50	—
2018年3月期	113.33	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2019年3月期	38,451	4,129	4,129	4,975	10.7	165.77	199.71	
2018年3月期	40,036	4,975	4,975	4,975	12.4	199.71	199.71	

(参考) 自己資本 2019年3月期 4,129百万円 2018年3月期 4,975百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想に関する注意事項等につきましては、添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表及び主な注記	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	20
(継続企業の前提に関する注記)	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境が緩やかな回復基調で推移いたしました。海外の政治状況・経済の不確実性が懸念されており、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、積極的な営業活動を行い、事業活動全般にわたる効率化及び合理化を推進するとともに業績の向上に努めてまいりました。当連結会計年度においては、連結売上高、連結営業利益は、買収した子会社が寄与した一方で、当社グループを取り巻く経営環境は依然厳しい状況が続いており、前年同期比で連結売上高は減収、連結営業利益は増益となりました。連結経常利益は貸倒引当金繰入額等の計上により減益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に計上した固定資産売却益（38億16百万円）等が減少し、さらに減損損失等の計上により、対前年同期比で大幅な減益となり、親会社株主に帰属する当期純損失となりました。その結果、連結売上高は361億95百万円（前年同期比0.7%減）、連結営業利益は22億50百万円（同3.2%増）、連結経常利益は16億37百万円（同0.7%減）、親会社株主に帰属する当期純損失3億24百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益32億71百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

情報セグメントにおきましては、印刷事業及び出版事業は依然厳しい事業環境にあり、人材事業で新たに連結対象となった子会社の売上が寄与いたしました。売上高は274億37百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

葬祭セグメントにおきましては、葬儀の簡素化傾向が続いておりますが、売上高は87億45百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

その他セグメントにおきましては、売上高は12百万円（前年同期比108.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて26億41百万円減少しております。主な要因は、「流動資産」が9億69百万円増加したものの「固定資産」が35億82百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて20億95百万円減少しております。主な要因は、「流動負債」が34億95百万円増加したものの「固定負債」が55億90百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5億45百万円減少しております。主な要因は、親会社株主に帰属する当期純損失3億24百万円を計上したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は35.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度に比べ13億39百万円(9.4%)増加し、当連結会計年度末には156億33百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度に比べ40百万円(前年同期比0.9%減)減少し44億32百万円となりました。これは主に、増加要因である税金等調整前当期純利益の計上が減少したものの、減少要因である有形固定資産売却損益が減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は、前連結会計年度に比べ74億40百万円減少し15億30百万円(前年同期は59億10百万円の増加)となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の売却による収入が減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は、前連結会計年度に比べ60億86百万円増加し15億49百万円(前年同期は76億35百万円の減少)となりました。これは主に、短期借入金の純増減額が増加したこと等によるものであります。

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率(%)	30.1	29.5	34.9	35.2
時価ベースの 自己資本比率(%)	10.3	11.5	18.0	25.9
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率(年)	5.8	11.0	5.4	5.1
インタレスト・カバレッジ・ レシオ(倍)	17.2	10.5	19.9	23.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業キャッシュ・フローを利用しております。

有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

当社グループは、今後も効率化、合理化に努め、一層のコストダウンを図り経営強化に努めてまいります。

また、当社グループ間の連携強化によりビジネスの拡大を図り積極的な営業展開を行い、引き続き収益力の向上と財務体質の強化に努力してまいります。

現時点における通期の見通しにつきましては、連結売上高360億円、連結営業利益25億円、連結経常利益24億円、親会社株主に帰属する当期純利益5億5千万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様へ利益還元を行うことを基本に、企業体質の強化を図り内部留保にも努め、業績等を勘案した適正な配当を行うことを基本方針としております。

当期の配当金につきましては、2019年3月22日公表「(経過開示)平成31年3月期配当予想の修正(無配)及び株主優待制度の廃止に関するお知らせ」のとおり、同日開催の取締役会にて2019年3月期の期末配当を行わないことを決議しております。

また、次期の配当につきましては、当社を取り巻く事業環境が先行き不透明な状況であることから、中間配当は無配、期末配当は今後の動向を見極めつつ検討することとし未定とさせていただきます。今後予想が可能となりました時点で、可能な限り速やかに公表させていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループは、国際的な資金調達必要性が乏しいこと、また、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,294	15,669
受取手形及び売掛金	7,040	6,592
商品及び製品	492	423
仕掛品	660	558
原材料及び貯蔵品	44	194
その他	906	1,007
貸倒引当金	△61	△101
流動資産合計	23,376	24,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	41,297	40,995
減価償却累計額	△22,750	△23,682
建物及び構築物(純額)	18,546	17,313
機械装置及び運搬具	17,990	17,799
減価償却累計額	△12,927	△13,028
機械装置及び運搬具(純額)	5,062	4,771
土地	15,635	15,311
リース資産	1,912	1,909
減価償却累計額	△932	△1,110
リース資産(純額)	980	798
工具、器具及び備品	4,769	4,522
減価償却累計額	△1,389	△1,556
工具、器具及び備品(純額)	3,380	2,966
その他	66	336
有形固定資産合計	43,672	41,497
無形固定資産	1,052	891
投資その他の資産		
投資有価証券	6,744	6,434
長期貸付金	1,018	940
繰延税金資産	46	19
退職給付に係る資産	231	279
その他	3,518	3,125
貸倒引当金	△99	△586
投資その他の資産合計	11,459	10,213
固定資産合計	56,184	52,602
繰延資産	76	48
資産合計	79,637	76,996

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,520	2,330
短期借入金	650	4,500
1年内返済予定の長期借入金	3,853	3,746
1年内償還予定の社債	1,360	1,330
未払法人税等	435	510
賞与引当金	325	320
返品調整引当金	24	35
その他	3,369	3,260
流動負債合計	12,537	16,032
固定負債		
社債	2,800	1,470
長期借入金	12,193	8,922
リース債務	1,040	811
繰延税金負債	1,927	1,445
再評価に係る繰延税金負債	228	228
役員退職慰労引当金	183	21
退職給付に係る負債	31	33
その他	2,061	1,943
固定負債合計	20,465	14,875
負債合計	33,003	30,908
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	206	206
利益剰余金	26,206	25,807
自己株式	△5	△6
株主資本合計	27,407	27,007
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,612	1,428
土地再評価差額金	△1,195	△1,195
為替換算調整勘定	△63	△105
その他の包括利益累計額合計	353	127
非支配株主持分	18,873	18,952
純資産合計	46,633	46,088
負債純資産合計	79,637	76,996

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	36,462	36,195
売上原価	26,020	25,929
売上総利益	10,442	10,266
販売費及び一般管理費	8,260	8,015
営業利益	2,181	2,250
営業外収益		
受取利息	26	3
受取配当金	86	80
受取賃貸料	101	98
作業くず売却益	86	78
その他	110	84
営業外収益合計	409	346
営業外費用		
支払利息	228	186
賃貸費用	111	102
持分法による投資損失	351	11
貸倒引当金繰入額	99	528
その他	150	129
営業外費用合計	942	959
経常利益	1,648	1,637
特別利益		
固定資産売却益	3,816	20
その他	39	—
特別利益合計	3,856	20
特別損失		
固定資産売却損	246	59
固定資産除却損	37	38
減損損失	367	854
本社移転費用	148	—
公開買付関連費用	—	138
その他	158	65
特別損失合計	957	1,157
税金等調整前当期純利益	4,547	499
法人税、住民税及び事業税	852	848
法人税等調整額	△244	△355
法人税等合計	607	493
当期純利益	3,940	6
非支配株主に帰属する当期純利益	668	330
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	3,271	△324

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	3,940	6
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	319	△187
為替換算調整勘定	26	△53
持分法適用会社に対する持分相当額	△22	1
その他の包括利益合計	323	△239
包括利益	4,264	△232
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,594	△549
非支配株主に係る包括利益	669	317

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,000	—	19,586	△5	23,580
当期変動額					
資本金から剰余金への振替	△3,000	3,000			—
欠損填補		△2,793	2,793		—
親会社株主に帰属する当期純利益			3,271		3,271
自己株式の取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			554		554
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△3,000	206	6,620	△0	3,826
当期末残高	1,000	206	26,206	△5	27,407

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,309	△640	△83	585	18,519	42,686
当期変動額						
資本金から剰余金への振替						—
欠損填補						—
親会社株主に帰属する当期純利益						3,271
自己株式の取得						△0
土地再評価差額金の取崩						554
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	303	△554	19	△232	353	120
当期変動額合計	303	△554	19	△232	353	3,947
当期末残高	1,612	△1,195	△63	353	18,873	46,633

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000	206	26,206	△5	27,407
当期変動額					
剰余金の配当			△74		△74
親会社株主に帰属する当期純損失			△324		△324
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△398	△0	△399
当期末残高	1,000	206	25,807	△6	27,007

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,612	△1,195	△63	353	18,873	46,633
当期変動額						
剰余金の配当						△74
親会社株主に帰属する当期純損失						△324
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△184	—	△41	△225	79	△145
当期変動額合計	△184	—	△41	△225	79	△545
当期末残高	1,428	△1,195	△105	127	18,952	46,088

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,547	499
減価償却費	2,280	2,340
減損損失	367	854
引当金の増減額 (△は減少)	△411	354
受取利息及び受取配当金	△112	△84
支払利息	228	186
有形固定資産売却損益 (△は益)	△3,570	39
売上債権の増減額 (△は増加)	△199	494
たな卸資産の増減額 (△は増加)	6	20
仕入債務の増減額 (△は減少)	182	△181
その他	2,420	799
小計	5,740	5,325
利息及び配当金の受取額	112	84
利息の支払額	△224	△187
法人税等の支払額	△1,155	△789
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,472	4,432
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△2	△130
投資有価証券の売却による収入	502	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,401	△950
有形及び無形固定資産の売却による収入	6,850	252
定期預金の増減額 (△は増加)	500	△15
貸付けによる支出	△4	△3
貸付金の回収による収入	432	94
その他	△965	△778
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,910	△1,530
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,800	3,850
長期借入れによる収入	150	500
長期借入金の返済による支出	△3,713	△3,880
社債の償還による支出	△1,704	△1,360
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	—	△76
非支配株主への配当金の支払額	△316	△239
その他	△251	△342
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,635	△1,549
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	△13
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,752	1,339
現金及び現金同等物の期首残高	11,542	14,294
現金及び現金同等物の期末残高	14,294	15,633

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更いたしました。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」60百万円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」に表示しております。また、同一納税主体の繰延税金資産と繰延税金負債を相殺して表示しており、前連結会計年度の総資産が14百万円減少しております。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの各事業は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、各事業を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「情報」、「葬祭」及び「その他」の3つを報告セグメントとしております。

「情報」は、印刷物等の製造及び販売等、無料求人情報誌の発行、求人情報サイトの運営、出版物の出版・販売、エコビジネス等を行っております。また、「葬祭」は、葬祭事業を行っており、「その他」は、ゴルフ場等の資産管理等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益(のれん償却前)ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	情報	葬祭	その他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	27,797	8,658	6	36,462	—	36,462
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8	—	—	8	△8	—
計	27,806	8,658	6	36,471	△8	36,462
セグメント利益又は損失(△)	117	2,523	△4	2,635	△454	2,181
セグメント資産	35,206	52,616	844	88,667	△9,030	79,637
その他の項目						
減価償却費	986	1,245	2	2,233	46	2,280
減損損失	—	—	367	367	—	367
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,159	519	—	2,678	—	2,678

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△454百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額には、各セグメント間の相殺消去△9,092百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産61百万円が含まれております。
2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	情報	葬祭	その他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	27,437	8,745	12	36,195	—	36,195
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17	—	—	17	△17	—
計	27,454	8,745	12	36,213	△17	36,195
セグメント利益	86	2,678	2	2,767	△516	2,250
セグメント資産	33,457	51,781	830	86,069	△9,072	76,996
その他の項目						
減価償却費	1,071	1,251	1	2,324	16	2,340
減損損失	—	854	—	854	—	854
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	424	218	—	643	—	643

(注) 1. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△516百万円が含まれておりません。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額には、各セグメント間の相殺消去△9,097百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産25百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額 1,114.27円	1株当たり純資産額 1,089.23円
1株当たり当期純利益 131.33円	1株当たり当期純損失(△) △13.01円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)(百万円)	3,271	△324
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	3,271	△324
期中平均株式数(千株)	24,913	24,913

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,355	4,070
受取手形	522	438
電子記録債権	970	882
売掛金	4,514	4,387
商品及び製品	23	18
仕掛品	358	365
原材料及び貯蔵品	55	63
前渡金	75	53
前払費用	132	110
その他	1,585	1,995
貸倒引当金	△556	△744
流動資産合計	12,038	11,642
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,880	10,937
減価償却累計額	△7,475	△7,658
建物（純額）	3,405	3,279
構築物	369	375
減価償却累計額	△315	△322
構築物（純額）	53	53
機械及び装置	9,303	8,993
減価償却累計額	△8,416	△8,179
機械及び装置（純額）	887	814
車両運搬具	39	36
減価償却累計額	△34	△33
車両運搬具（純額）	5	2
工具、器具及び備品	966	925
減価償却累計額	△517	△583
工具、器具及び備品（純額）	449	341
土地	5,903	5,857
リース資産	1,743	1,739
減価償却累計額	△796	△977
リース資産（純額）	947	761
その他	0	—
有形固定資産合計	11,652	11,110
無形固定資産		
借地権	10	10
ソフトウェア	450	342
リース資産	299	253
その他	48	48
無形固定資産合計	808	655

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	4,095	3,798
関係会社株式	8,634	8,658
長期貸付金	108	48
関係会社長期貸付金	245	389
破産更生債権等	1	1
長期前払費用	2,038	1,784
その他	357	331
貸倒引当金	△19	△16
投資その他の資産合計	15,460	14,993
固定資産合計	27,921	26,759
繰延資産		
社債発行費	76	48
繰延資産合計	76	48
資産合計	40,036	38,451
負債の部		
流動負債		
支払手形	118	101
買掛金	2,162	1,977
短期借入金	500	4,500
1年内返済予定の長期借入金	3,115	2,991
1年内償還予定の社債	1,360	1,330
リース債務	309	291
未払金	1,433	1,479
未払費用	202	190
未払法人税等	54	32
未払消費税等	81	50
前受金	64	34
預り金	53	60
前受収益	15	15
賞与引当金	215	209
その他	56	4
流動負債合計	9,745	13,270
固定負債		
社債	2,800	1,470
長期借入金	10,157	7,641
関係会社長期借入金	9,000	9,000
リース債務	1,015	783
長期未払金	1,157	1,052
繰延税金負債	702	620
再評価に係る繰延税金負債	228	228
その他	253	254
固定負債合計	25,315	21,050
負債合計	35,060	34,321

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	206	206
資本剰余金合計	206	206
利益剰余金		
利益準備金	—	7
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	3,378	2,710
利益剰余金合計	3,378	2,718
自己株式	△5	△6
株主資本合計	4,579	3,918
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,591	1,406
土地再評価差額金	△1,195	△1,195
評価・換算差額等合計	396	211
純資産合計	4,975	4,129
負債純資産合計	40,036	38,451

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	24,926	22,964
売上原価		
製品期首たな卸高	19	23
当期製品製造原価	19,072	17,656
合計	19,091	17,679
製品期末たな卸高	23	18
製品売上原価	19,067	17,661
売上総利益	5,858	5,303
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	2,231	2,085
運搬費	605	631
減価償却費	177	172
支払手数料	792	659
その他	2,092	1,952
販売費及び一般管理費合計	5,899	5,501
営業損失(△)	△41	△198
営業外収益		
受取利息	28	31
受取配当金	620	431
受取賃貸料	130	118
その他	152	132
営業外収益合計	931	714
営業外費用		
支払利息	285	254
社債利息	22	14
賃貸費用	111	102
貸倒引当金繰入額	239	186
その他	119	106
営業外費用合計	778	665
経常利益又は経常損失(△)	111	△149
特別利益		
固定資産売却益	3,816	19
その他	0	—
特別利益合計	3,817	19
特別損失		
固定資産売却損	235	—
固定資産除却損	15	16
関係会社株式評価損	844	240
本社移転費用	148	—
公開買付関連費用	—	138
事業構造改革費用	—	52
その他	36	—
特別損失合計	1,281	448
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	2,647	△578
法人税、住民税及び事業税	69	6
法人税等調整額	△244	—
法人税等合計	△175	6
当期純利益又は当期純損失(△)	2,823	△585

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	
		その他資本剰 余金	資本剰余金合 計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	4,000	—	—	29	△2,823	△2,793	△5	1,201
当期変動額								
資本金から剰余金へ の振替	△3,000	3,000	3,000					—
欠損填補		△2,793	△2,793		2,793	2,793		—
利益準備金の取崩				△29	29	—		—
当期純利益					2,823	2,823		2,823
自己株式の取得							△0	△0
土地再評価差額金の 取崩					554	554		554
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）								
当期変動額合計	△3,000	206	206	△29	6,201	6,171	△0	3,378
当期末残高	1,000	206	206	—	3,378	3,378	△5	4,579

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,256	△640	615	1,817
当期変動額				
資本金から剰余金へ の振替				—
欠損填補				—
利益準備金の取崩				—
当期純利益				2,823
自己株式の取得				△0
土地再評価差額金の 取崩				554
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	334	△554	△219	△219
当期変動額合計	334	△554	△219	3,158
当期末残高	1,591	△1,195	396	4,975

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金				
		その他資本剰 余金	資本剰余金合 計		その他利益 剰余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	1,000	206	206	—	3,378	3,378	△5	4,579	
当期変動額									
剰余金の配当					△74	△74		△74	
利益準備金の積立				7	△7	—		—	
当期純損失					△585	△585		△585	
自己株式の取得							△0	△0	
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）									
当期変動額合計	—	—	—	7	△667	△660	△0	△661	
当期末残高	1,000	206	206	7	2,710	2,718	△6	3,918	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,591	△1,195	396	4,975
当期変動額				
剰余金の配当				△74
利益準備金の積立				—
当期純損失				△585
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	△184	—	△184	△184
当期変動額合計	△184	—	△184	△845
当期末残高	1,406	△1,195	211	4,129

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。